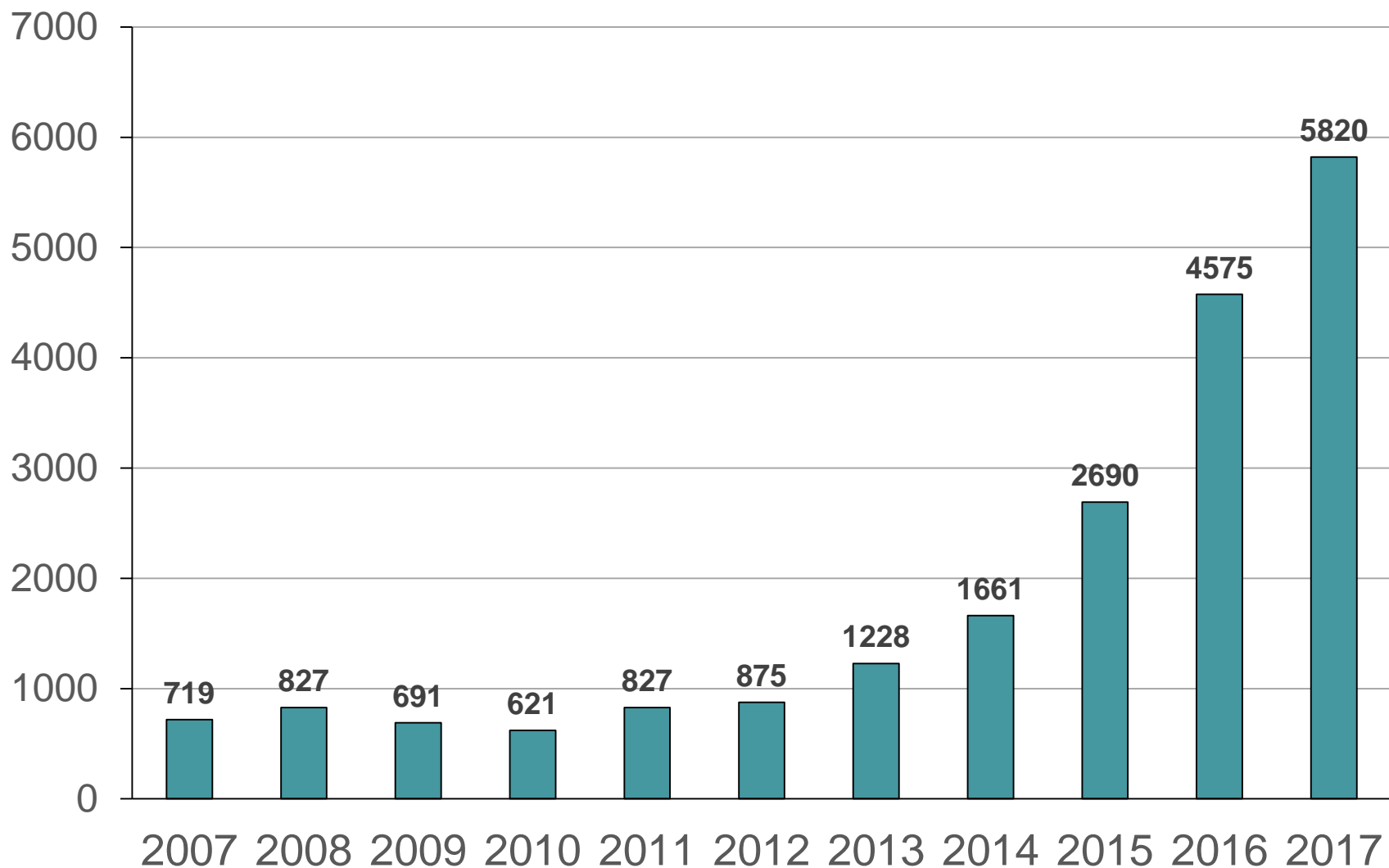


東京における梅毒の現状と対策

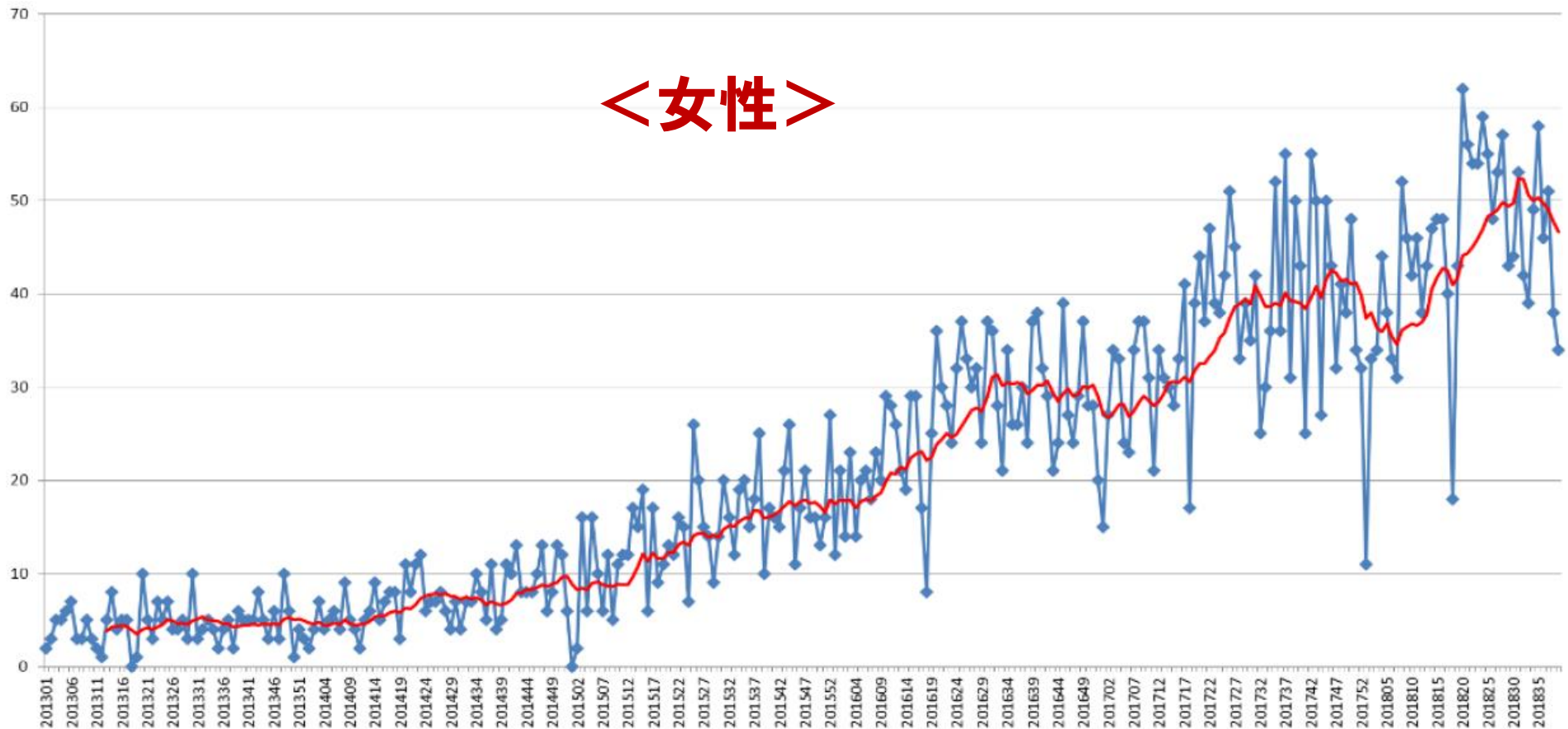
今村顕史

がん・感染症センター 都立駒込病院

梅毒の年次推移(日本)

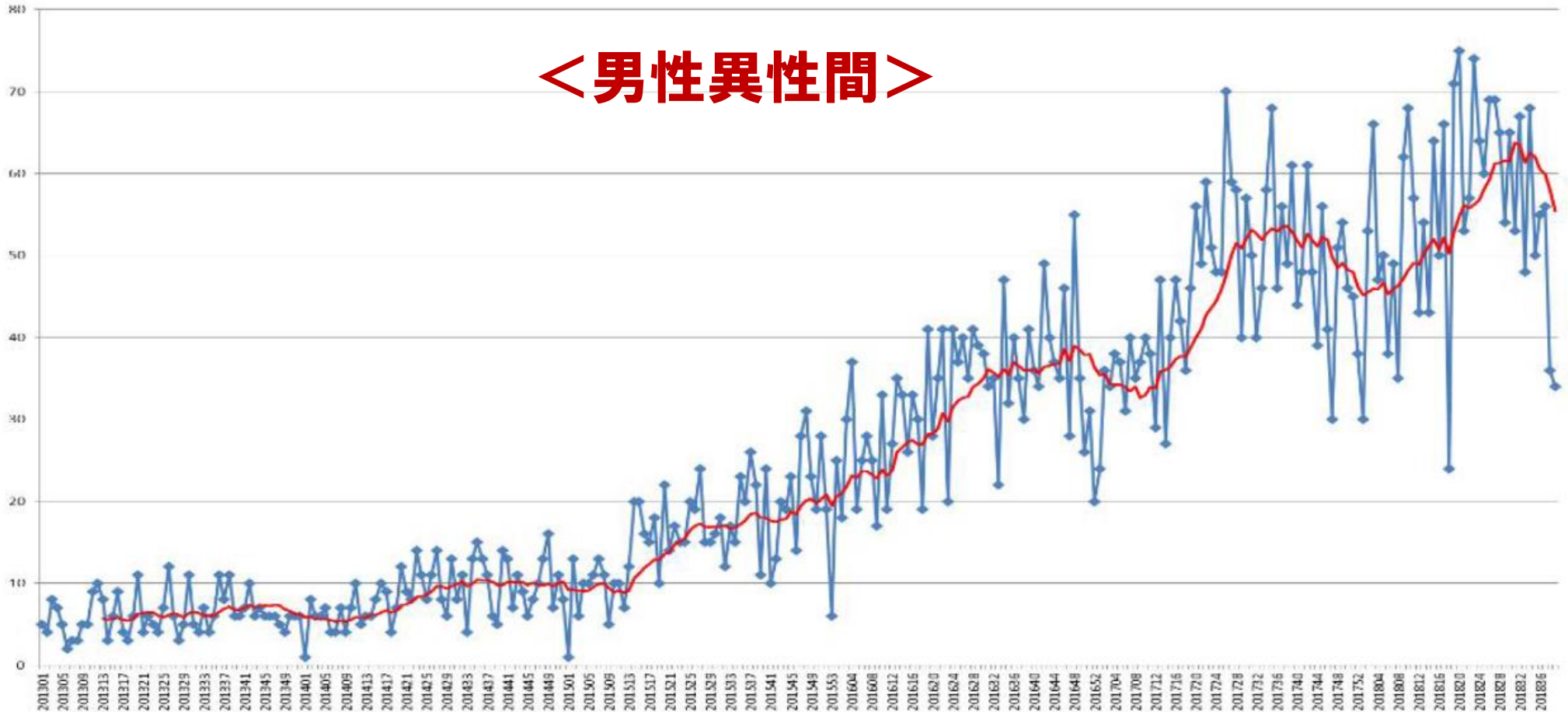


梅毒の年次推移(日本)



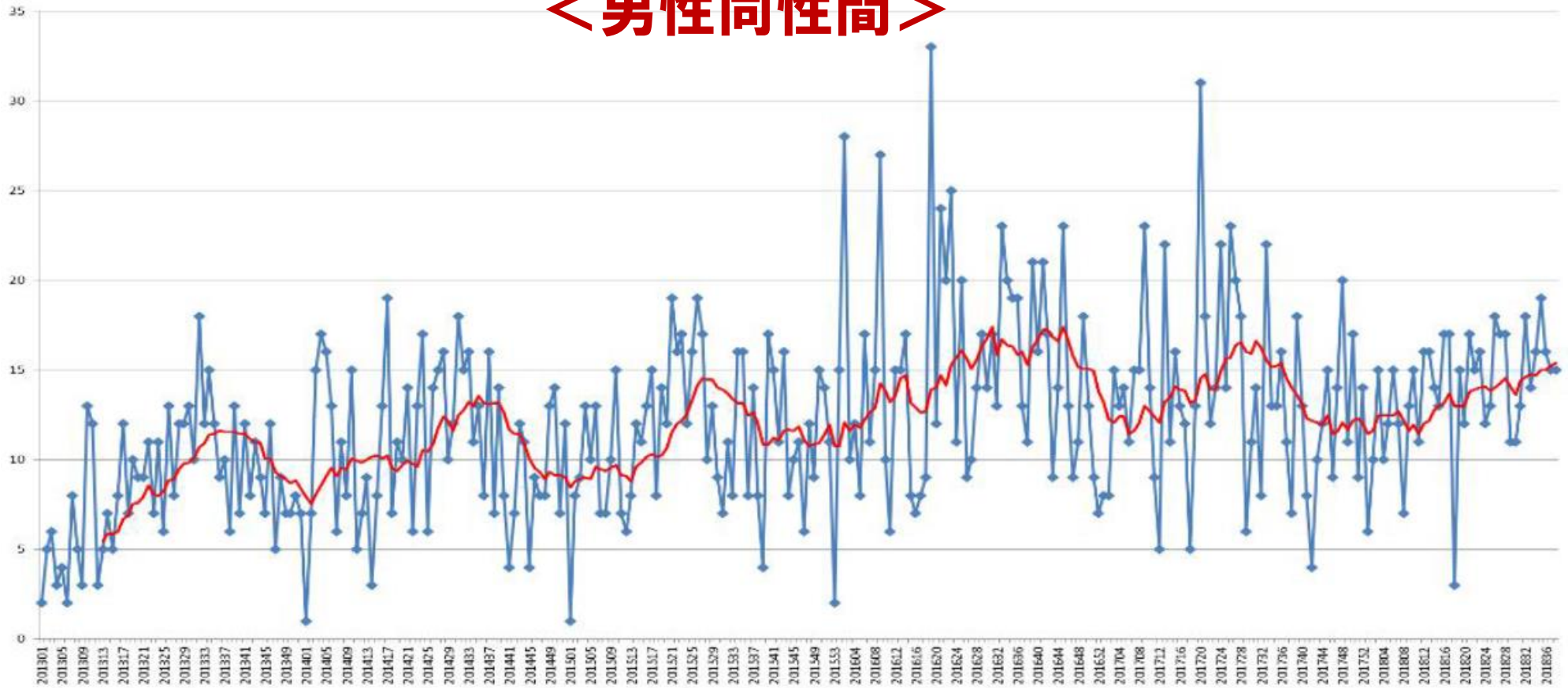
梅毒の年次推移(日本)

<男性異性間>

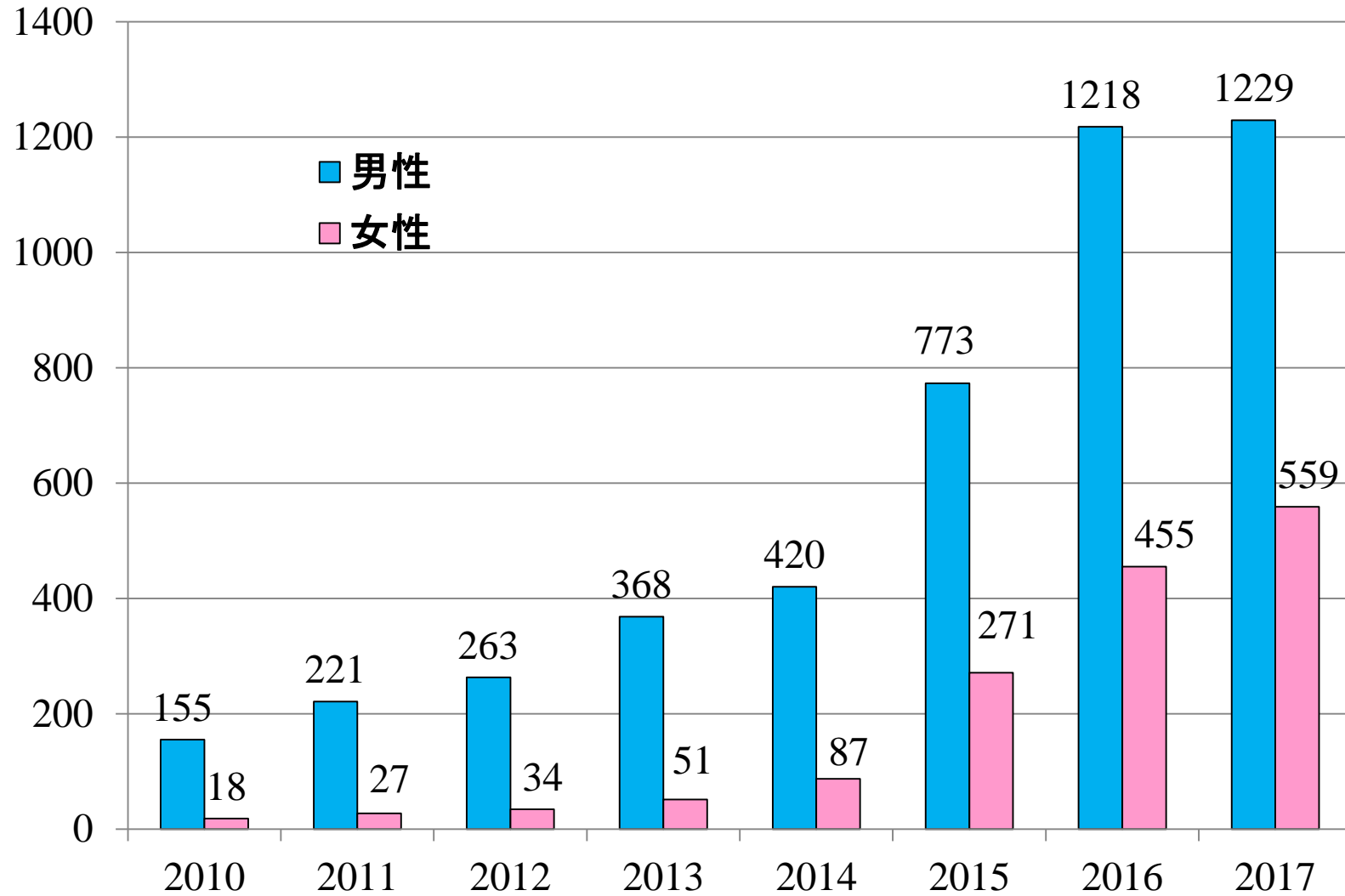


梅毒の年次推移(日本)

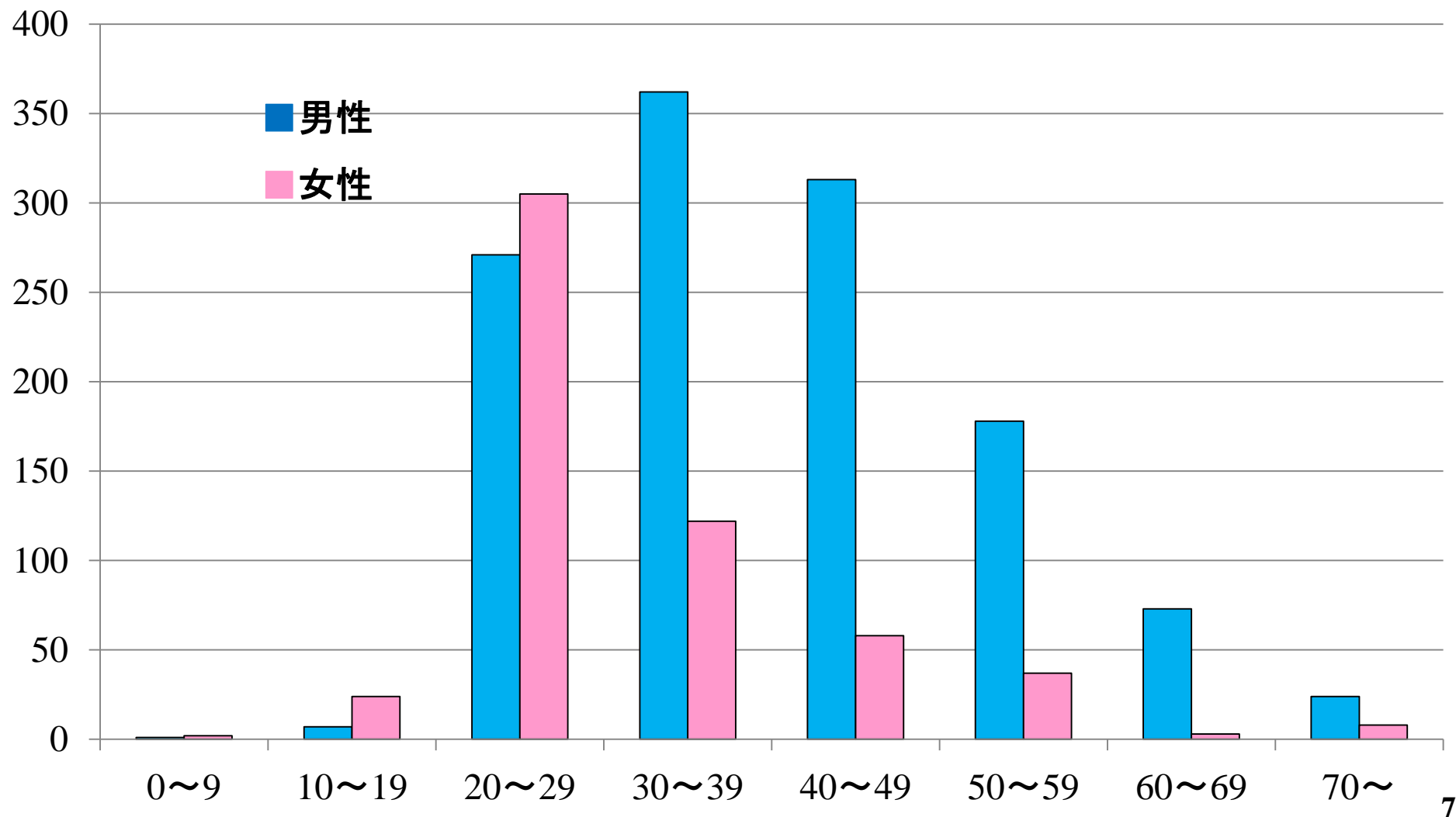
<男性同性間>



梅毒の性別年次推移(東京)

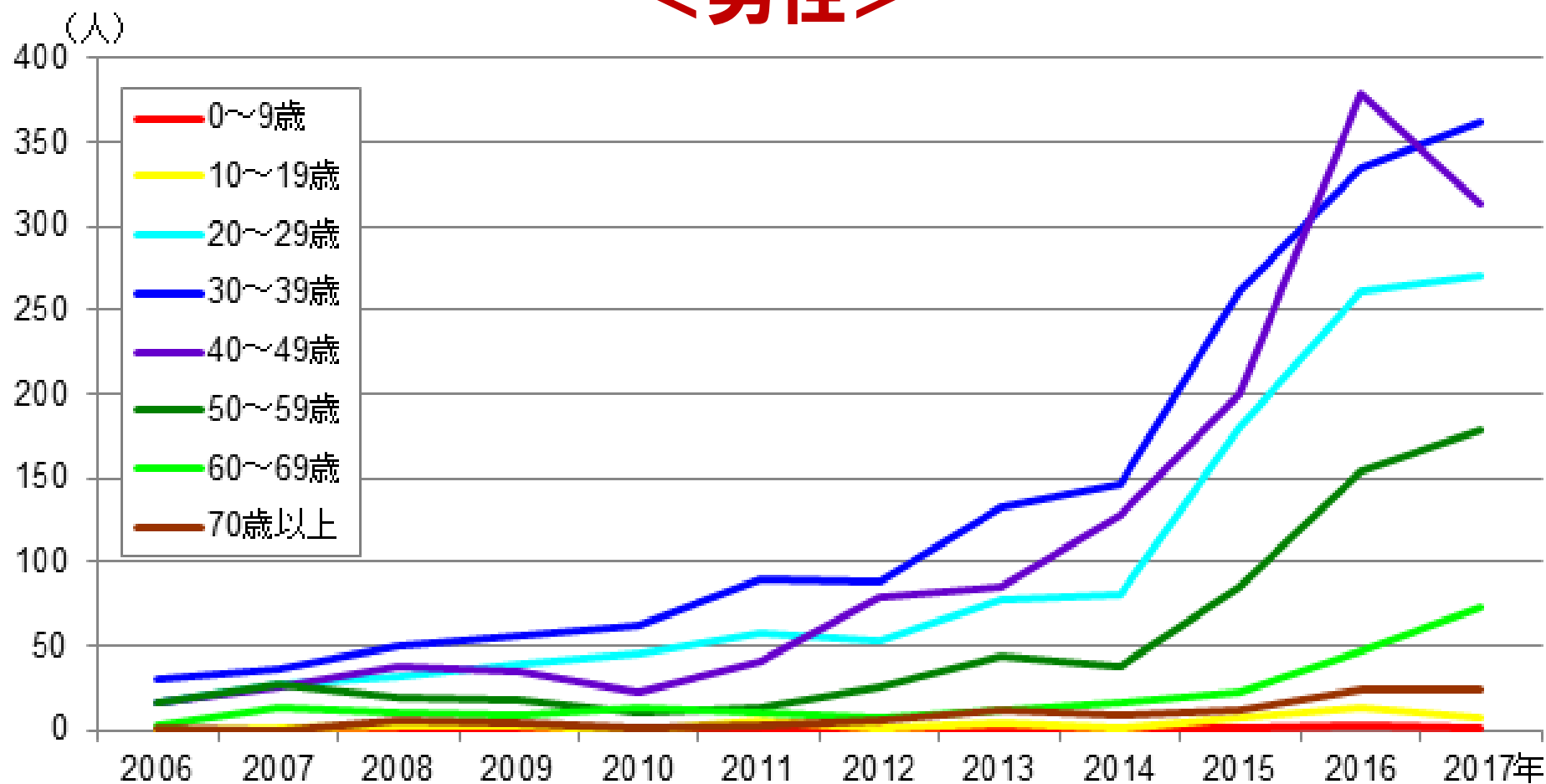


梅毒の性別報告数(東京2017)



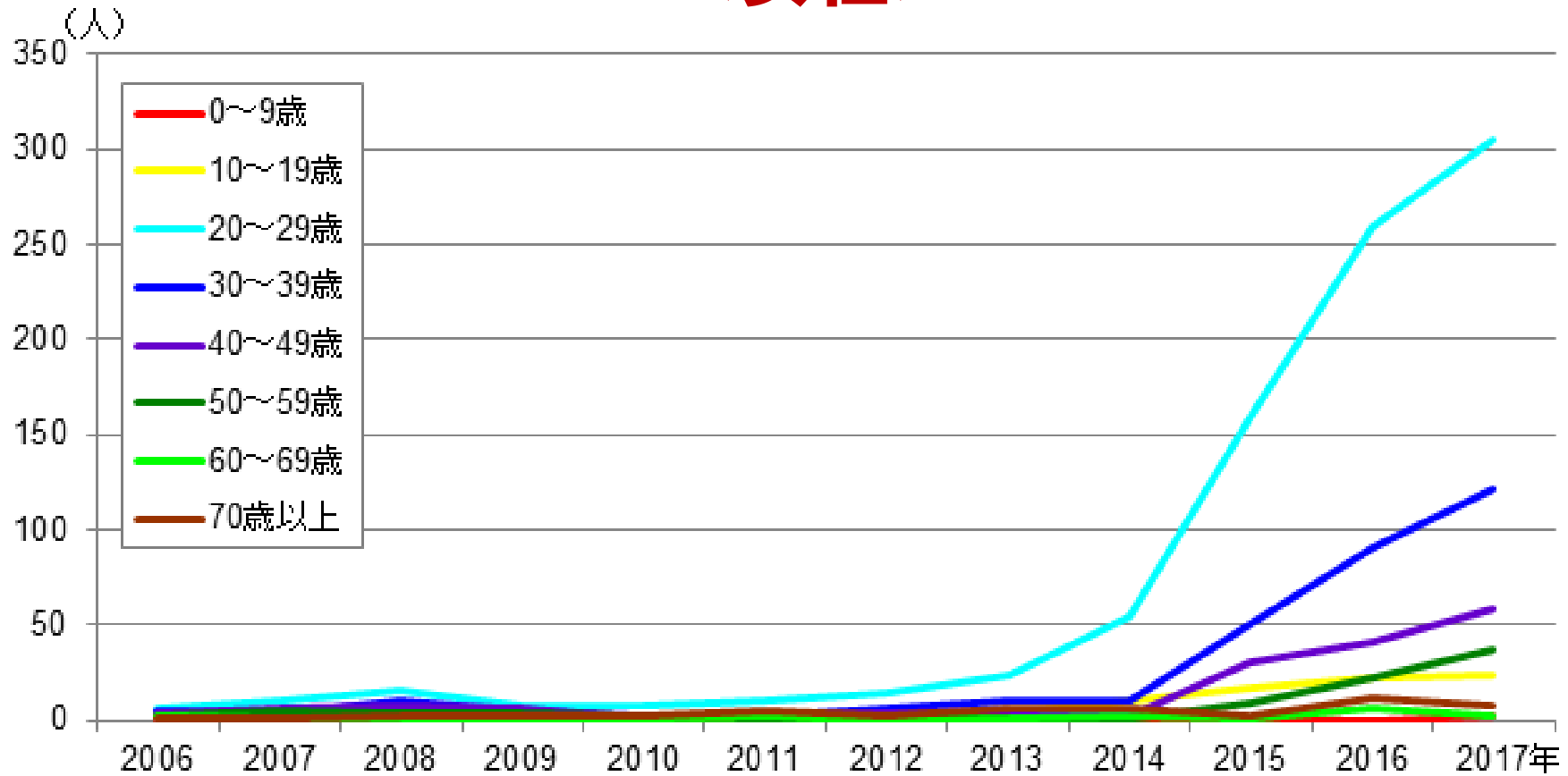
梅毒の年齢階級別推移(東京)

<男性>



梅毒の年齢階級別推移(東京)

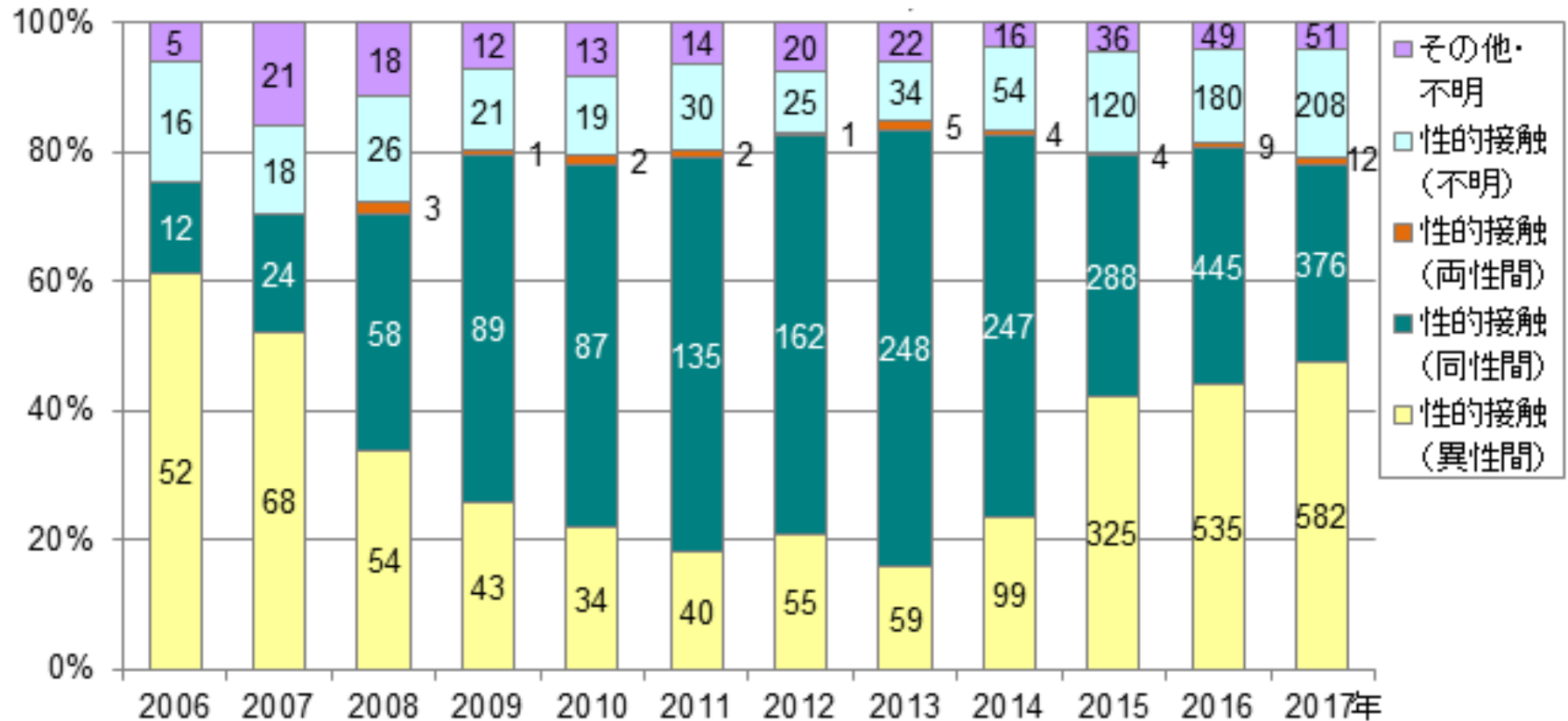
<女性>



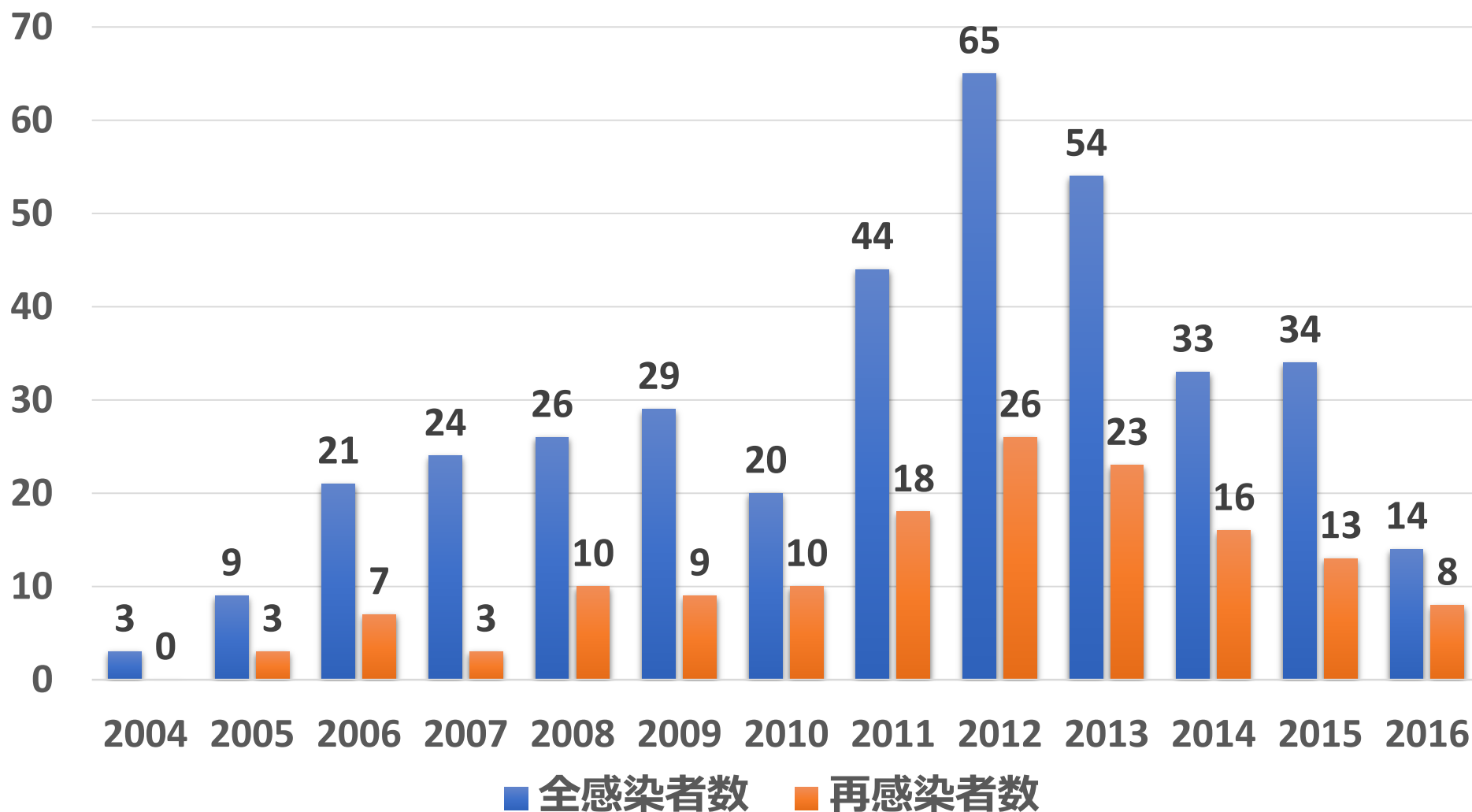
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/syphilis/syphilis2006/>

梅毒の感染経路別推移(東京)

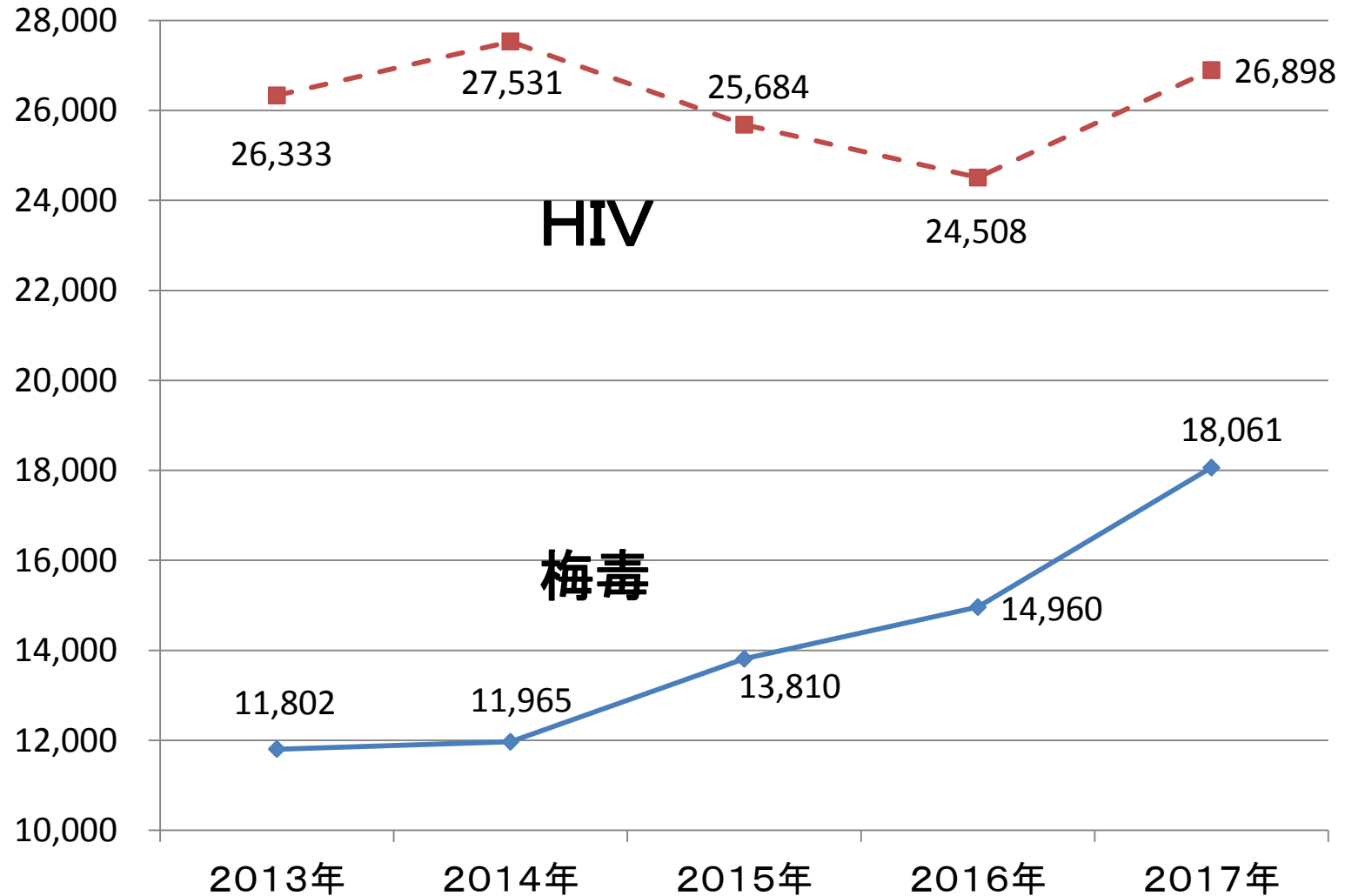
<男性>



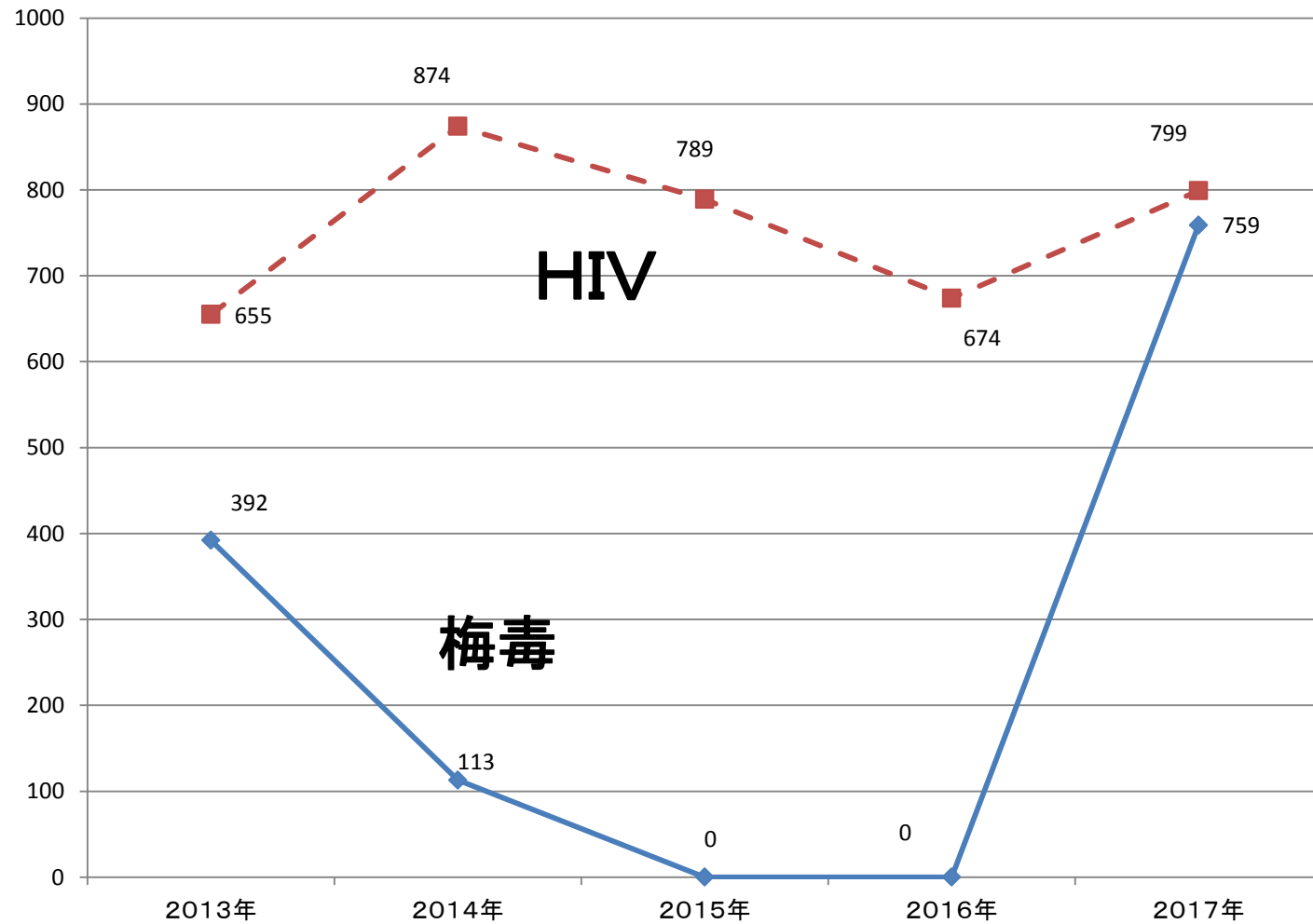
HIV陽性者における梅毒の年次推移(駒込病院)



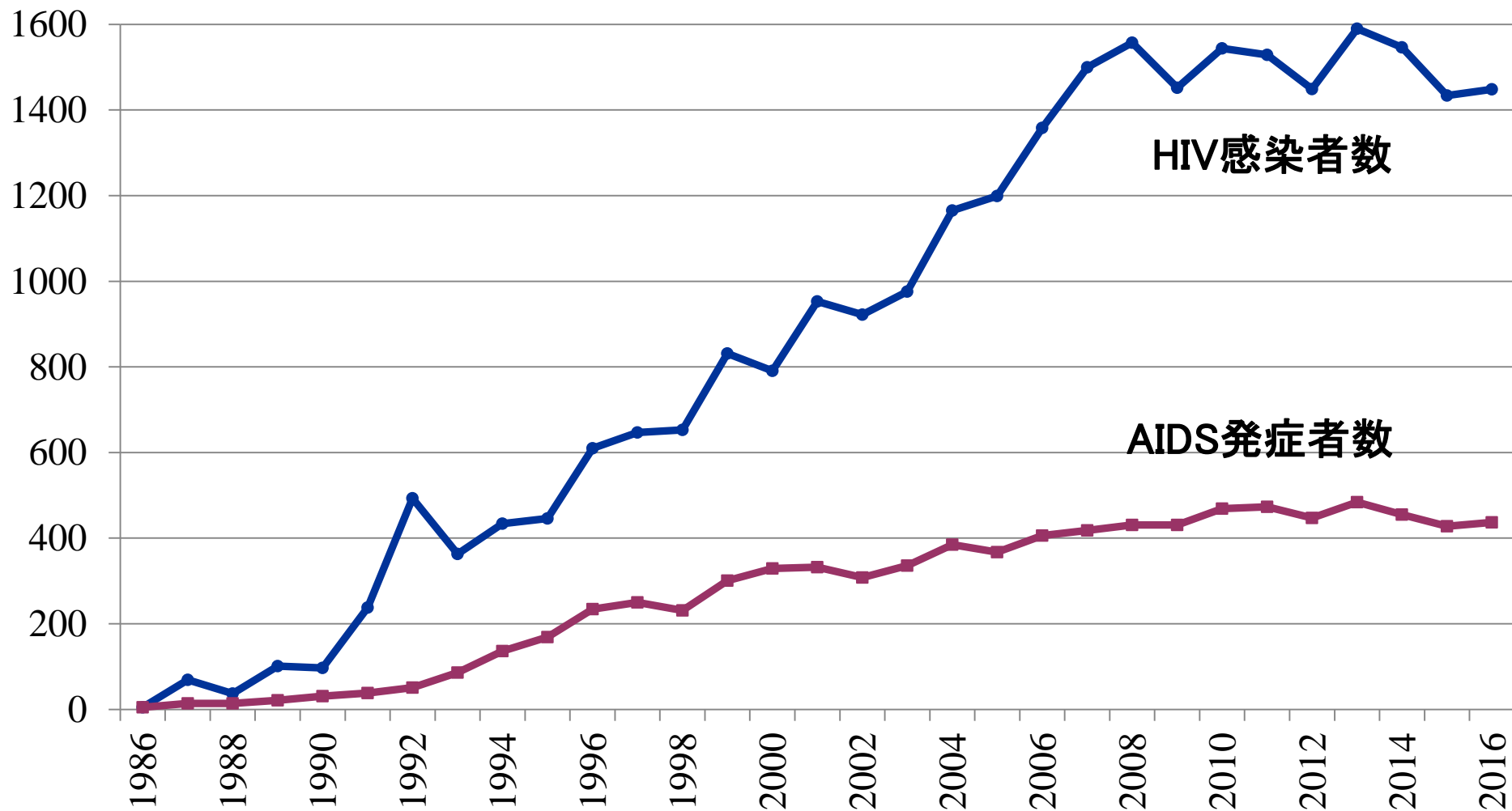
東京都の保健所におけるHIVと梅毒の検査数



台東保健所におけるHIVと梅毒の検査数



新規 HIV/AIDS 報告数の推移



感染経路別の HIV/AIDS 報告数 (2017)

合計 1389

感染経路	報告数 (%)
異性間の性的接触	248 (17.9%)
同性間の性的接触	935 (67.3%)
静脈薬物使用	4 (0.3%)
母子感染	14 (0.3%)
その他	44 (3.1%)
不明	154 (11.1%)

国籍・性別のHIV報告数(2017)

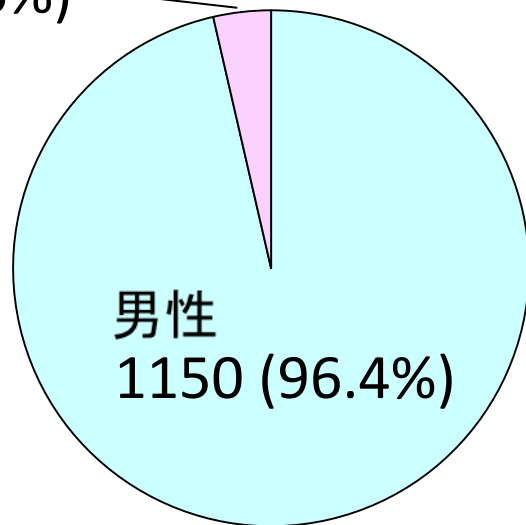
合計**1389**

日本国籍 **1193**

外国籍 **196**

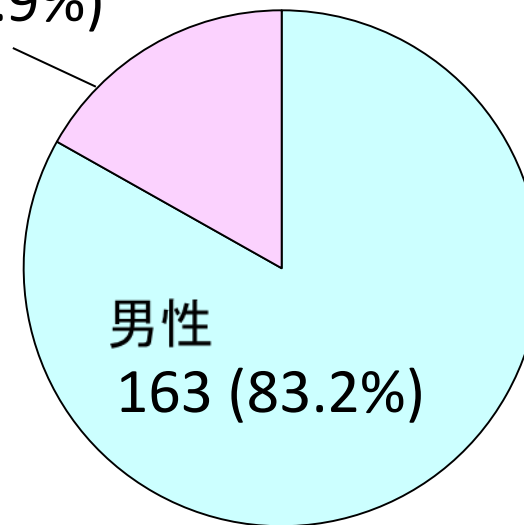
女性

43 (3.6%)



女性

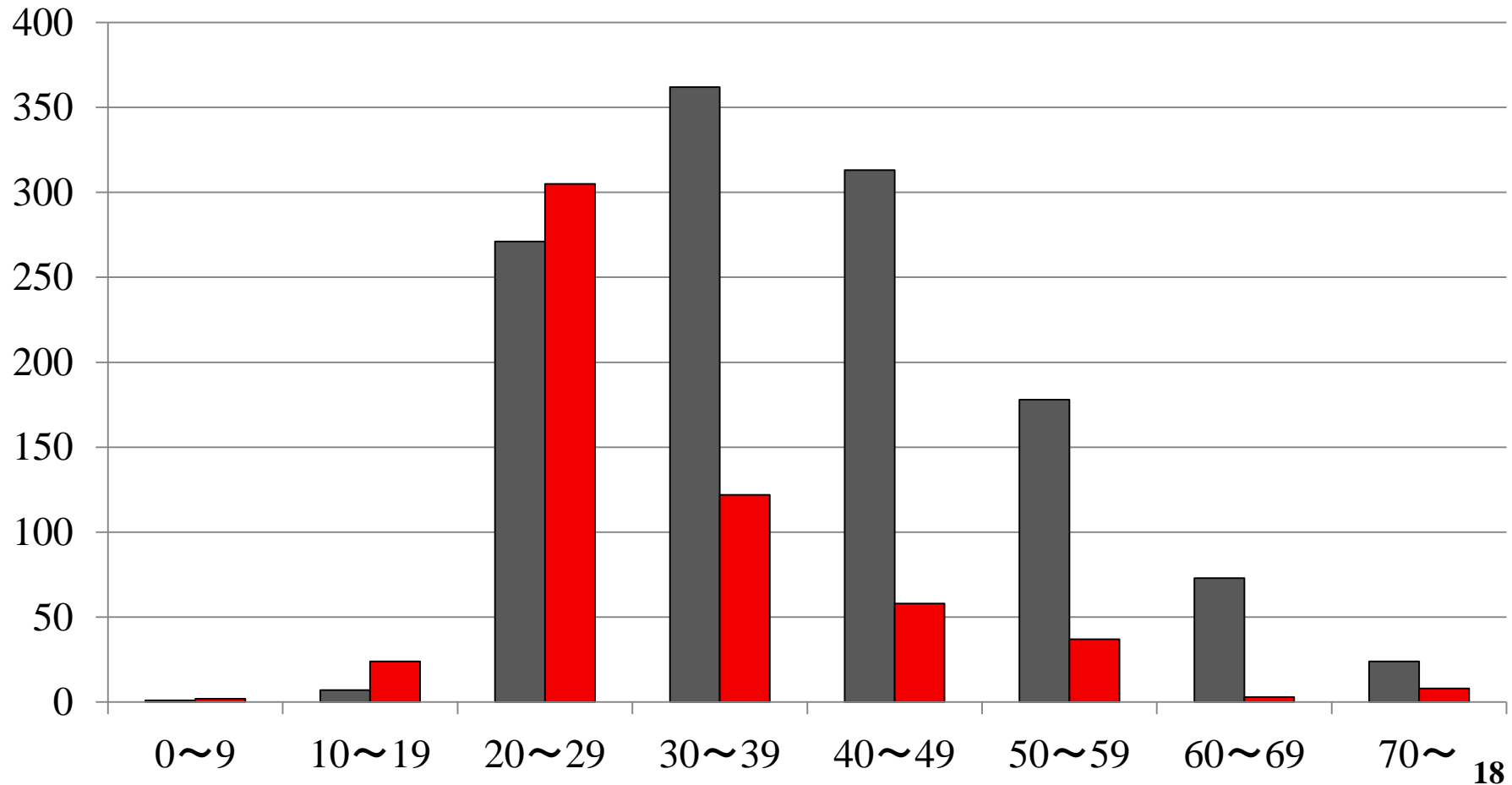
33 (16.9%)



日本のHIV感染症は、
今も「**MSM**」を中心に増加している

MSM = men who have sex with men

**性感染症の急増するハイリスク層が、
今も女性の中に潜在的に存在している！**



**性産業に従事する女性の、
性感染症と予防に関する知識は、
人によって大きく異なる**

梅毒啓発におけるポイント(1)

★梅毒は**オーラルセックス**でも感染する

★梅毒の皮膚・粘膜病変の多くは、
痛みを伴わない

★梅毒1期の局所病変や、2期の発疹などは、
自然に消退してしまう

梅毒啓発におけるポイント(2)

- ★ 梅毒は症状がなくても感染する
- ★ 梅毒は何回でも感染する
- ★ パートナーも治療しなければ再感染する

硬性下疳(陰莖部)



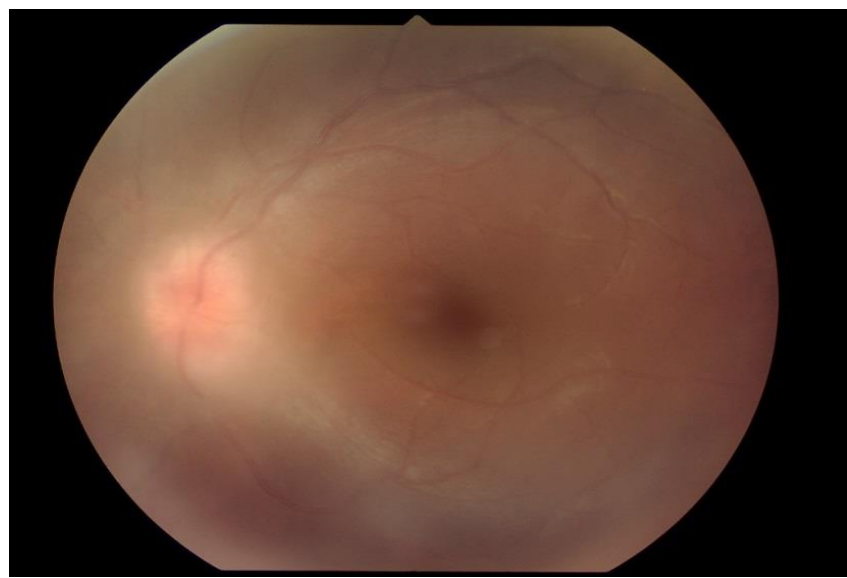
典型的な皮疹



咽喉梅毒



眼梅毒



もしかして
わたしも……
梅毒!?

第2版



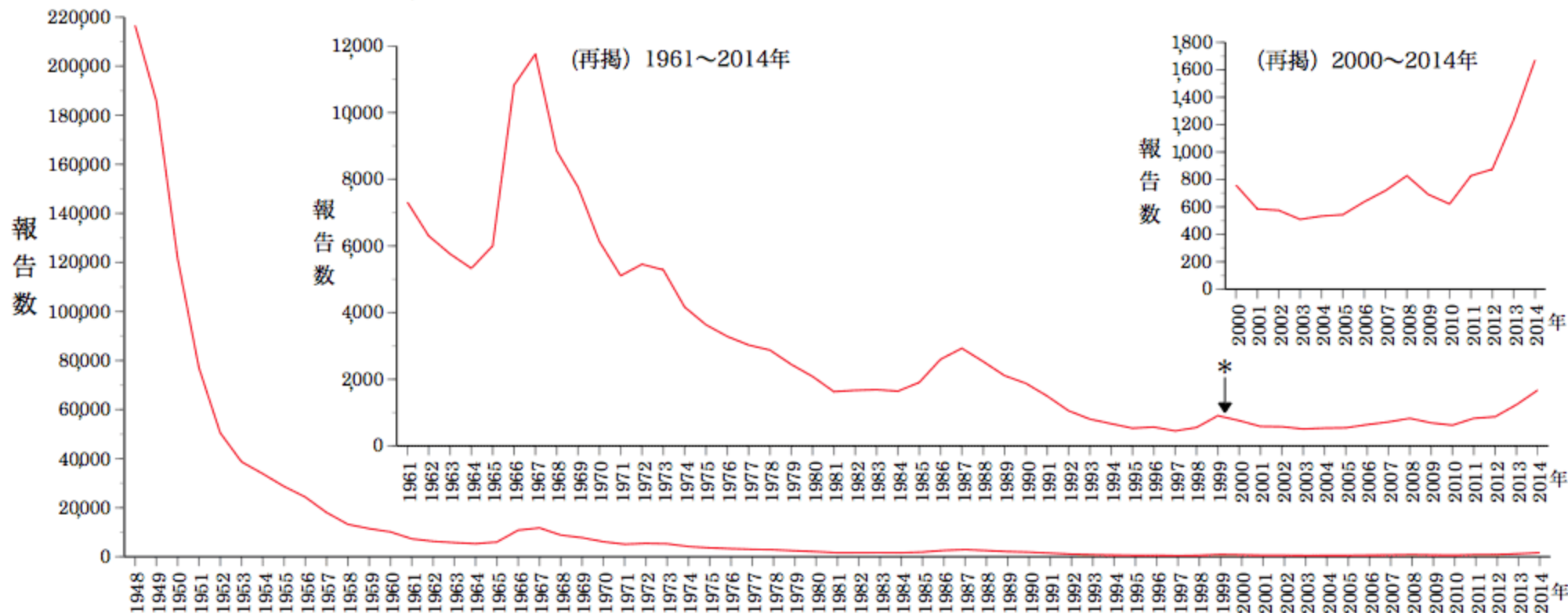
監修 厚生労働科学研究費補助金・エイズ対策政策研究事業
「HIV 検査受検勧奨に関する研究」研究班、新宿区保健所保健予防課

もしかして
梅毒!?



監修 厚生労働科学研究費補助金・エイズ対策政策研究事業
「HIV 検査受検勧奨に関する研究」研究班、台東区保健所保健予防課、新宿区保健所保健予防課

図1. 梅毒患者の報告総数, 1948~2014年



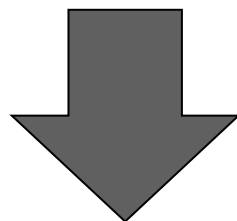
*1948~1999年3月は性病予防法に基づく伝染病統計、1999年4月~は感染症法に基づく感染症発生動向調査 (2015年1月15日現在報告数)



性産業従事者の変化

- **副業で働く人が増えている**
- **WEBやSNSによる情報が中心に**
- **特定の店舗に従事しない人が増加**

現代の性産業は**多様化**している



今の時代に**適した対策**が必要

東京都における若年層の梅毒等性感染症 に関する認識実態等の現状調査について

調査概要

- 調査目的

- 近年都内で急増している梅毒等、性感染症に関する効果的な普及啓発のための基礎情報の収集

- 調査対象

- 若年層：概ね18歳～29歳、都内在住の男女
- 指導層：若年層に対して健康指導を行う立場にある健康管理部門の職員及び養護教諭等



調査内容とその活用

調査1: 若年層対象

調査2: 指導層対象

若年層がよく使う
SNS

梅毒等、性感染症に関する認識

指導層が求める
情報発信

梅毒等、性感染症に関する
効果的な普及啓発を目指す

今後の展開



2018 - 2019

●
若年層の認識
実態調査

●
効果的な啓発の
検討・試行

●
効果的な啓発の
実施

若年層が正しい
知識を身に付
け、行動すること
で感染拡大を防
止